

「ひろしま未来チャレンジビジョン」の これまでの取組と成果

平成26年5月

広島県

目 次

項 目	「ひろしま未来チャレンジビジョン」の分野(領域)
01 将来の広島県を支える人材を育成	人づくり(教育)
02 グローバル人材を育成・確保	人づくり(教育, 人が集まり定着する環境整備)
03 若年層の社会減	人づくり(人が集まり定着する環境整備)
04 イノベーション, 創業を活発化	新たな経済成長(新たな産業・基幹産業)
05 企業誘致・雇用	新たな経済成長(新たな産業・基幹産業)
06 アジア経済圏との経済的な繋がりを強化	新たな経済成長(新たな産業・基幹産業, 交流・連携基盤)
07 産業として自立できる農林水産業の確立	新たな経済成長(農林水産業)
08 観光・ブランド戦略(ひろしまのソフトパワー強化)	新たな経済成長(観光)
09 瀬戸内 海の道構想を推進	新たな経済成長(観光) 豊かな地域づくり(地域資源活用・地域情報化)
10 安心して質の高い医療を確保	安心な暮らしづくり(医療)
11 地域で暮らしを支え合う仕組みの充実	安心な暮らしづくり(福祉・介護)
12 女性・子育てを支援	安心な暮らしづくり(子育て)
13 再生可能エネルギーを導入促進	安心な暮らしづくり(環境)
14 防災・危機管理を強化	安心な暮らしづくり(防災・防疫)
15 中山間地域の魅力, 活力を支援	豊かな地域づくり(中山間地域)
16 国際平和拠点ひろしま構想の推進	豊かな地域づくり(平和貢献)
17 行政経営を刷新	行政刷新
18 「見える県政」を徹底	行政刷新

01 将来の広島県を支える人材を育成

ポイント

教育で全国から選ばれる県を目指し、次代を担う子どもたちが、将来の社会の一員として「生きる力」を育成する教育を進めています。

中学校段階で学力、体力水準が下がる傾向は、これまでの集中対策により持ち直しつつあり、引き続き、課題を抱えた学校への集中対策等に取り組んでいきます。

主な指標等

【小中学校の学力】

全国学力・学習状況調査結果

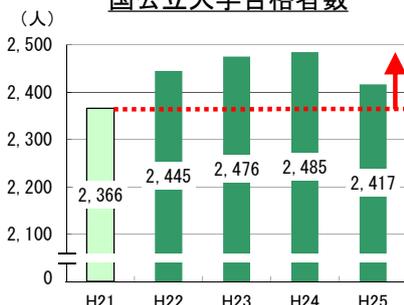
(平均正答率)

区分	H21	H22	H24	H25
小学6年				
県 (全国との差)	66.2 (+2.7)	73.9 (+2.7)	69.4 (+2.0)	64.8 (+2.9)
全国	63.5	71.2	67.4	61.9
中学3年				
県 (全国との差)	67.9 (+0.1)	62.5 (+0.4)	62.8 (+0.3)	63.6 (+1.3)
全国	67.8	62.1	62.5	62.3

※H23は東日本大震災により実施していない。

【高等学校の学力】

国公立大学合格者数



【小中学校の体力】

全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果

(体力合計点)

区分	H21	H22	H24	H25
小学5年				
男子 (全国との差)	55.18 (+0.99)	55.10 (+0.74)	55.29 (+1.22)	55.53 (+1.66)
女子 (全国との差)	55.80 (+1.21)	55.82 (+0.93)	56.27 (+1.42)	56.59 (+1.89)
中学2年				
男子 (全国との差)	41.62 (+0.26)	42.34 (+0.63)	42.70 (+0.38)	43.31 (+1.53)
女子 (全国との差)	47.66 (Δ0.28)	48.85 (+0.71)	49.56 (+0.84)	50.13 (+1.71)

※H23は東日本大震災により実施していない。

全国と比較して、

小6: **安定した上回り**
中3: **上昇基調**

H21と比較して、国公立合格者は、

H22: **79人増**, H23: **110人増**
H24: **119人増**, H25: **51人増**

全国と比較して、

小5: **安定した上回り**
中2: **上昇基調**

主な実績

● 学力向上対策の徹底

➤ 中学校の学力対策の徹底【小中】

全公立小中学校(小5,中2)を対象に**県独自の学力調査**を実施
課題を抱える中学校を対象とした改善対策の集中実施[H24~]

➤ 学力指定校でのきめ細かな対策【高】

トップライダーハイスクール…… **6校**
チャレンジハイスクール…… **15校**
ステップアップハイスクール…… **20校**

● 体力・運動能力の向上

➤ 全公立小中高等学校で、「**体力づくり改善計画**」

を策定[H24~]

全国体力・運動能力調査の結果等を踏まえ、各校で課題解消に向けた計画を策定

● すべての子どもに「生きる力」の育成

➤ 「山・海・島」体験活動

“ひろしま全県展開プロジェクト”を推進 [H25~]
全公立小学校で3泊4日の長期集団宿泊活動を実施



➤ 「ひろしま給食100万食プロジェクト」を推進

学校、企業、家庭が連携した新たな食育対策 [H25~]



「山・海・島」体験活動



ひろしま給食100万食プロジェクト

● 更なる教育環境の充実

➤ 「**今後の県立高等学校の在り方に係る基本計画**」を策定

➤ 幼児期から大学、社会人に至るまでの人づくりの進むべき方向性を議論する「**広島県の教育を語る懇談会**」を開催 [H26~]

➤ 広島県教育の「**グローバル化10年展開ビジョン**」の策定に向け検討中 [H26.9策定予定]

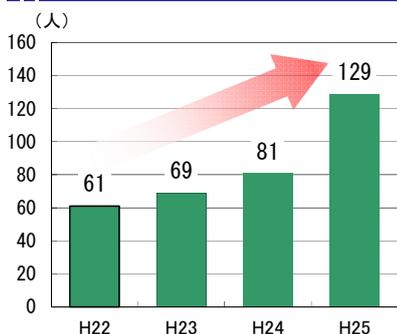
02 グローバル人材を育成・確保

ポイント

経済のグローバル化が急速に進む中、国内外の企業活動等の第一線で活躍する人材の育成、確保に向けた対策を、教育機関、企業と一体となって進めています。今後も、積極的に海外との繋がりを求めるチャレンジ精神溢れる人材の育成に向け、一貫した対策を進めていきます。

主な指標等

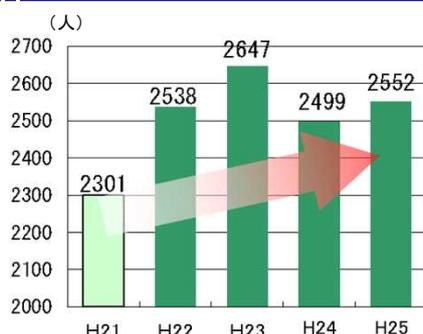
【県立学校の留学生数】(短期含む)



留学生数は、

増加基調

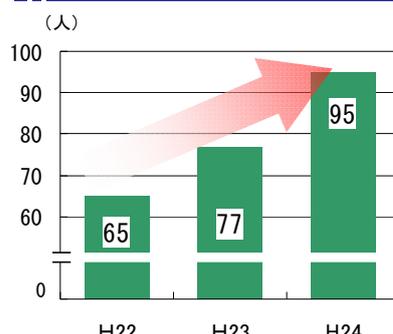
【県内大学の外国人留学生数】



H22から4年間で、外国人留学生数は、

251人増

【外国人留学生の県内企業への就職者数】



H22から2年間で、外国人留学生の県内就職者数は、

30人増

主な実績

● 県内大学への外国人留学生の受入の強化

➢ 広島県留学生活躍支援センターの開設 [H23.4]

大学等と連携し、受入から地域生活、就職まで、一貫したサポート

企業説明会参加県内企業数：**231**社 [H23-25]

県内企業インターンシップ参加者：**78**人 [H23-25]

➢ 広島県ものづくりグローバル人財育成協議会の設置 [H23.7]

県内企業の海外高度人材確保に向けた**留学生に対する日本型ものづくり育成プログラム実施及び奨学金支給**

(10万円/月、枠：5名)



留学生活躍支援センター開設

● 高校でのグローバル教育の充実

➢ 留学支援助成制度の創設(高校) [H23~]

3ヶ月以上の留学を対象に、渡航費、学費を支援(枠：**30名**/年程度)

➢ 全県立高校で**姉妹校交流協定締結済(82校)**

国際理解教育の充実に向け、相互交流を本格化



県立高等学校姉妹校締結

● 即戦力グローバル人材の採用支援

➢ 県内中小企業等の**グローバル人材確保**意欲を高める補助制度の創設 [H24~]

県内人材確保企業数：**19**件 [H24-25]

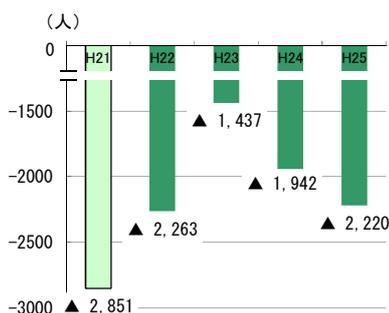
03 若年層の社会減

ポイント

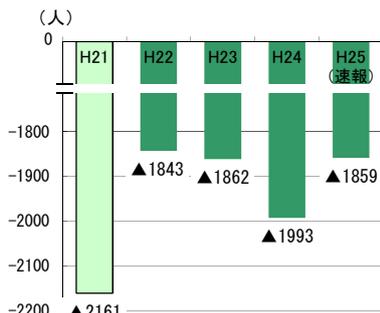
県内大学の教育環境整備などの若者の誘引対策や大学卒業時の県内就職の促進に取り組んでいます。
若者(15歳-24歳)の転出入の状況は、依然として県外への転出超過が続いていますが、その差は縮小傾向にあり、引き続き、対策を進めていきます。

主な指標等

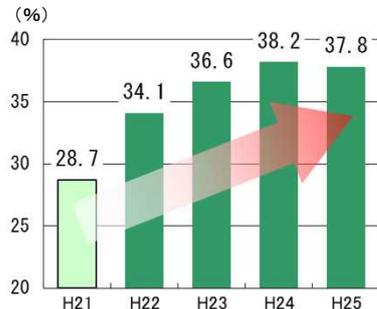
【県外転出超過数(15歳-24歳)】



【大学進学時の転出超過数】



【県内理工系大学卒業生県内就職率】



H21から4年間で、県外転出超過数が

▲631人減

H21から4年間で、県外転出超過数が

▲302人減

H21から4年間で、理工系大学卒業生
県内就職率が

9.1ポイント増

主な実績

● 県内大学の教育の魅力向上

- 大学連携による**新たな教育プログラム(7本)**の開発、実施 [H23~]
複数大学が産業界等と連携したグローバル人材等の育成など、教育の質を向上
- **県内大学の魅力の情報発信** [H24~]
大学ガイドブックの配布や県内大学進学へのPRなど、効果的に大学の魅力を発信
- **県内全大学共用のサテライトキャンパス**の開設 [H25.4]
広島市中心部(中区)に、大学、経済界、非営利組織等が連携した人材育成拠点を構築



大学連携プログラムの実施



広島県大学ガイドブック2014



関西での合同企業説明会開催



関西大学との協定締結

● 大学卒業生の県内就職の促進

- 県内理工系大学生等を対象に**ものづくりインターンシップ等**の実施
講座受講者：**2,583人**、インターンシップ参加者：**340人** [H21-H25]
県内理工系大学卒業生の県内就職率：**+9.1ポイント**
[H21:28.7%⇒H25:37.8%]
- 県外大学新卒者等の**Uターン就職の支援**
関西、関東での**広島県企業による合同企業説明会**の開催
参加企業：**675社**、参加大学生：**952名** [H24-H25]

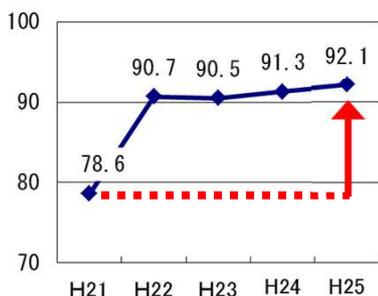
04 イノベーション，創業を活発化

ポイント

創業を活発化させ、企業の付加価値と競争力を強化するため、新たな資金支援や経営コンサルティング、高度人材の育成支援等、総合的な対策を進めています。
 県経済は、確実に復調基調にあります。企業数は依然として減少傾向にあり、事業環境の改善に向けた取組を一層強化していきます。

主な指標等

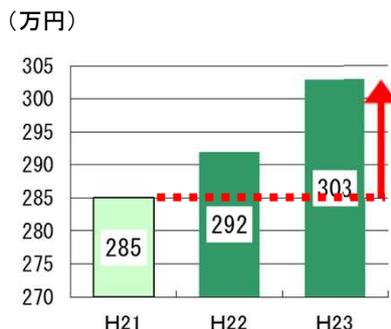
【鉱工業生産指数】



H21と比較して、鉱工業生産指数は、

13.5ポイント増

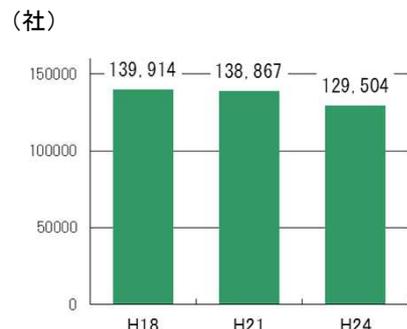
【1人あたり県民所得】



H21と比較して、一人あたり県民所得は、

18万円増

【県内事業所数(民営)】



長期的に、県内事業所数は、

減少傾向

主な実績

● 新たな発展を支える環境整備

- **全国初** (株)ひろしまイノベーション推進機構の設立 [H23.5]
 出資規模**105億**、**2**案件へ**約15億**円投資 [H25.6現在]
- **戦略研究7**(テーマ)の研究開発と成果移転の実施 [H26.4]
 凍結含浸技術、炭素繊維複合材料加工技術、特殊LED、
 レモン長期保存技術等

● 創業・第二創業の徹底支援

- 創業件数(H25): **362**件
- ひろしま創業サポートセンターの設置 [H25.4]
- 成長資金確保に向けた
技術・経営力評価制度の創設 (H25.7~)

● 高度人材の育成サポート [H23~]

企業 ⇒ 最大400万円/年を補助
 個人 ⇒ 最大240万円/年を貸付(最大3年間)

- 企業向け補助金件数(H23-H25): **56**件
- 個人向け貸付決定(H24-H25): **20**人

● 新たな成長産業の育成を支援

【医療関連】

- 医療機器生産額(H24): **117**億円
 [対前年+22億円]
- 医療機器関連企業数(H25): **37**社 [対前年+3社]

1,000億円
100社
 10年後



【環境浄化関連】

- 環境浄化分野売上高(H24): **1,064**億円
 [対前年+64億円]
- 海外展開支援補助金採択(H24-H25): 延べ**35**件
- ひろしま環境ビジネス推進協議会会員(H26.3): **136**社

1,500億円
 10年後



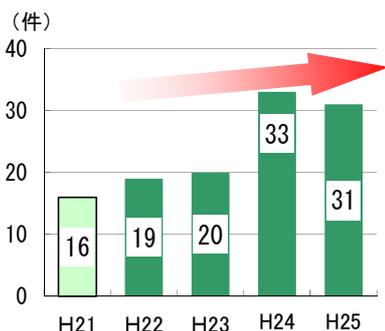
05 企業誘致・雇用

ポイント

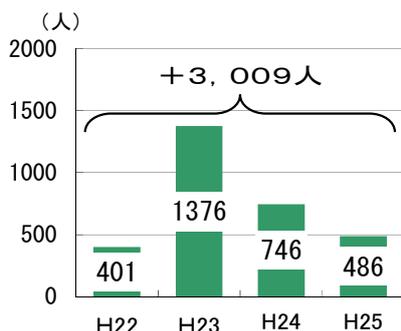
県経済の活性化と雇用基盤の安定確保に向け、本県産業構造の多様化等により良い影響を与え、雇用の拡大に貢献する企業の積極的な誘致や、景気動向等を睨んだ機動的な雇用対策を進めてきました。有効求人倍率は、着実な改善基調にあるものの、引き続き、不断の対策として取組を進めていきます。

主な指標等

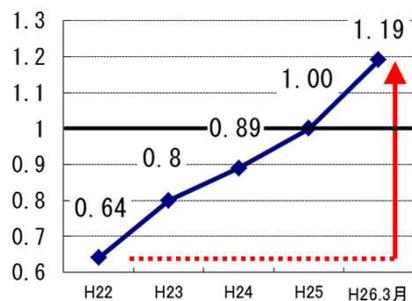
【企業誘致件数】



【新規雇用者数(誘致企業分)】



【有効求人倍率】



H22から4年間で、誘致企業数(累計)は、

103件

H22から4年間で、企業誘致による新規雇用者数は、

3,009人

H26.3現在、有効求人倍率は、

1.1倍超

主な実績

● 県内への企業立地を推進

- 立地件数: **103件** [H22-H25]
- 設備投資: **2,352億円** [H22-H25]
- 新規雇用: **3,009人** [H22-H25]

● 県営14団地で立地協定締結

- 立地協定締結件数: **22件**(20社), **44.3%** [H22-H25]
- 投資額: **196.8億円**, 新規雇用: **355人** [H22-H25]



高屋東工業団地

● 緊急雇用対策基金を活用した就労支援

- 雇用機会の創出: **13,149人** [H22-H24]

● 制度融資による中小企業支援

- 新規融資規模: **2,459億円** [H22-H25]



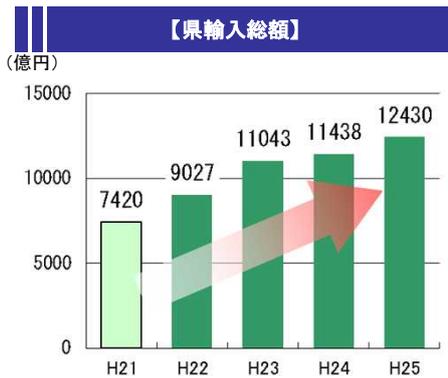
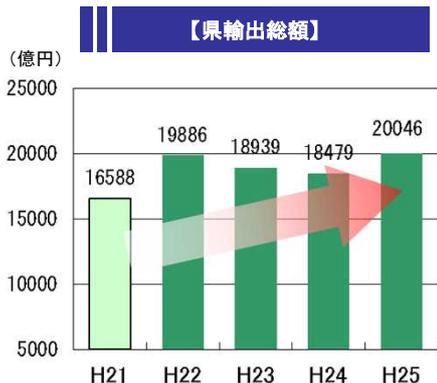
竹原工業・流通団地

06 アジア経済圏との経済的な繋がりを強化

ポイント

国内市場の縮小と新興国の経済成長が見込まれる中で、企業のグローバルな活動を支援し、とりわけアジアの成長熱を取り込む対策を進めてきました。
グローバル化の進展を背景に、アジアの活力を取り込む県内企業の動きは底堅く、引き続き、支援に取り組みます。

主な指標等



H21以降、県輸出総額は、
回復基調で推移

H21以降、県輸入総額は、
回復基調で推移

H21から4年間で、海外事業所数は、
114事業所増

主な実績

● 中国ビジネスの強化

- 四川省政府との経済交流協定の締結 [H23.8]
- 上海市旅遊局と観光に関する覚書を締結 [H23.8]
- 四川省事務所新設、上海事務所の機能強化 [H24]

● 香港、マレーシア

- イオン店舗等を拠点とした県産品販売プロジェクトの実施 [H23]

● インドビジネスの強化

- タルミナドゥ州との経済交流協定の締結 [H22.11]

● ハワイ州ビジネスの強化

- 州政府との経済交流協定の締結 [H24.8]

● メキシコビジネスの強化

- グアナファト州との経済交流協定の締結 [H25.11]

● 県内での海外ビジネス支援

- 海外へのビジネス展開をサポート
便宜供与: **145**件, 相談: **595**件 [H22~H25]

● グローバルゲートウェイの機能強化

- 広島空港の航路拡充: **+4**路線 [H21⇒H25]
- 広島・福山港の航路拡充: **+3**路線 [H21⇒25]



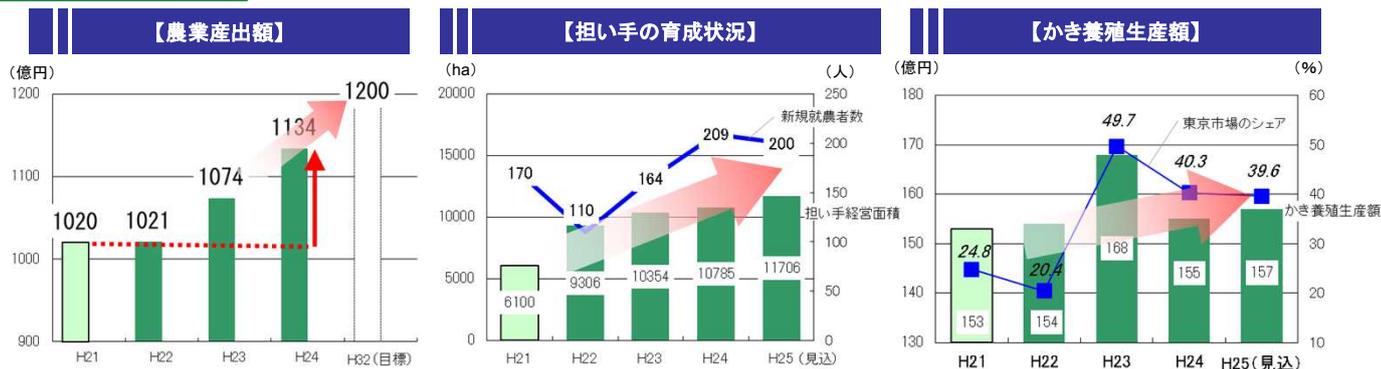
ハワイ州政府訪問

07 産業として自立できる農林水産業の確立

ポイント

10年後の産出額目標を、農業分野で1,200億円、水産業分野で290億円とするなど、戦略計画を策定し、経営力の高い担い手等の育成を支援するとともに、レモン、かき等市場のニーズが高い製品の販売拡大等を通じて、自立可能な農林水産業の実現に向けた取組を進めています。今後とも、同計画に沿った取組を着実に進めていきます。

主な指標等



H21と比較して、農業産出額は、
114億円増
※10年間で、**1,200億**達成

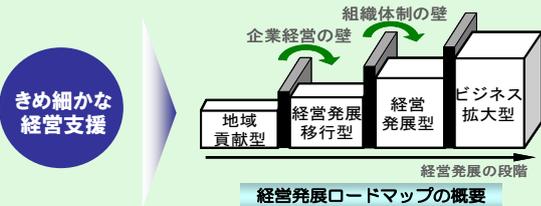
H21と比較し、担い手への農地集積は、
着実に増加
※新規就農者は、**増加基調**

かき養殖生産額、東京市場のシェアは、
増加基調

主な実績

● 経営力の高い担い手を育成・支援

- 新規就農者数: **683**人増, 集落法人数: **68**法人増 [H21比]
- 担い手経営面積: **+5,606**㊦増 [H21:6,100㊦ ⇒ H25見込:11,706㊦]
集落法人の設立, 新たな人材, 企業等の参入を促す研修, 設備支援等
- 持続的発展を牽引する中核的な人材の育成
ひろしま農業経営者学校の開校(H23), 研修修了者: **延べ246**人 [H23~]
売上段階等に応じ, 必要なスキル, 事業発展資金を助成する仕組み [H23~]



● 農林水産物の生産販売を支援

- マーケティング力の強化による新たな**販路開拓**等
マッチングや**輸送支援**による販売力強化 [H23~]
- 実用化に向けた**戦略的な研究**体制の強化
レモンの周年供給に向けた**貯蔵技術**の確立《実用化の目処(H27)》
- **かき販売力強化**
ブランド力の高い商品(**トップかき**)の増産, 販売強化 [H22~]
生産改善筏による早期出荷体制の構築 [H24~]



農業経営者学校研修



海外プロモーション実施(香港)

● 農水産品の海外への販路拡大

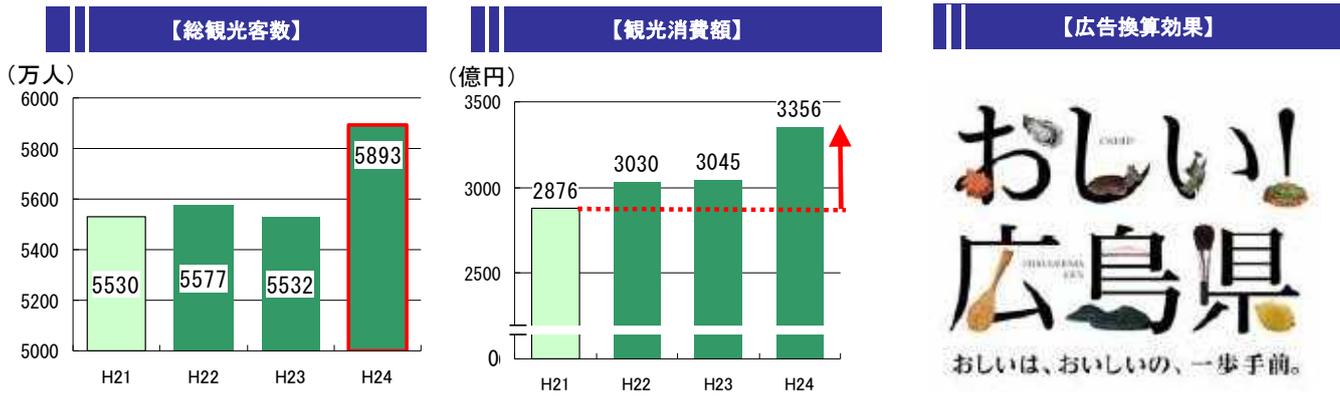
- **マレーシア**物産展 [H24.6, H25.3], **香港**物産展 [H24.11]

08 観光・ブランド戦略（ひろしまのソフトパワー強化）

ポイント

人口減少社会の到来が予想される中で、地域産業の活性化のため裾野の広い総合産業である観光産業の振興に向けた対策を進めてきました。
総観光客数等が過去最高を記録するなど大きな成果が得られており、今後も、このトレンドを継続するよう、幅広い取組を進めていきます。

主な指標等



H24の総観光客数は、
過去最高を更新

H21と比較して、観光消費額は、
480億円増

「おいしい！広島県」の広告換算効果は、
32億円以上 (H24.3~H26.3)

主な実績

● 情報発信・プロモーション

- 観光地「ひろしまブランド」コンセプト
「瀬戸内ひろしま、宝しま」の策定、PR [H23~]



「瀬戸内ひろしま、宝しま」ブランドロゴ

- 「おいしい！広島県」キャンペーン [H24.3~]
第2回観光映像大賞(観光庁長官賞)受賞
メディア露出: **32**億円以上(広告換算 H26.3末)
タイアップ商品企画、イベント実施: **400**件以上
- 大河ドラマ「平清盛」関連イベント展開 [H23~H24]

● 地元おもてなしの質の向上

- 観光関連産業従業者等へのおもてなし研修の実施
約**300**人を育成 [H22~H24]
- おもてなし優良事例表彰 [H25~]
観光地ひろしま！おもてなしアワード2013: 表彰5企業・団体等

● 首都圏 ブランド発信拠点「TAU」の開設

- 売上実績 (H25年度): **5.7**億円
- 来店者数 (H25年度): **65.3**万人
- 県産品のメディア露出 (H25年度): 約 **12**億円(広告換算) 報道件数 **994**件
- 県内事業者の**首都圏での販路拡大支援**
マーケティング力向上セミナー、商品のブラッシュアップ支援

● 大規模観光イベントの展開

- 海フェスタおのみち関連: **211.8**万人 [H23~H24]
- ひろしま菓子博2013: **80.7**万人 [H25]

● 予算ゼロの県産品消費拡大と広島PR

- 協定締結先企業による県産品の販売促進
一県産の食材を活用した商品開発・販売
一県外店舗での県産品フェアの開催や
海外店舗での県産品販売
- 協定締結先企業の店舗や商品を活用した
情報発信・観光PR
商品パッケージへのブランドロゴ
「瀬戸内ひろしま、宝しま」等の記載



09 瀬戸内 海の道構想を推進

ポイント

世界に誇れる瀬戸内海を戦略的にアピールする「瀬戸内 海の道構想」を策定し、ブランド形成や広域的な事業推進のための環境整備を進めています。
 構想の実現に向け構想参加県と連携した具体的なプロジェクトを進め、より多くの人に、瀬戸内へ行ってみたいと思ってもらえる魅力づくりと情報発信に取り組んでいきます。

主な指標等

【広域展開に向けた基盤づくり】



瀬戸内ブランド形成に向け、連携組織の参加県は、
7県
 （瀬戸内ブランド推進連合）

【瀬戸内ブランドの認知度】

- ◆ 瀬戸内ブランドを知っている人の割合
- ◆ ブランドマークを見たことがある人の割合



H25ブランド実態調査結果
 ・ブランド名認知度: 36.2%
 ・マーク認知度: 8.9%

【瀬戸内への来訪意向】

- ◆ 瀬戸内へ行ってみたいと思う人の割合（首都圏・関西圏在住の人）
- ◀ 比較対象（ベンチマーク） ▶
- ①北海道：57.4%（H25調査）
- ②沖縄：51.7%（"）
- ⇒ 目標：50%（H32調査）
 （瀬戸内ブランド推進連合の目標）

H25ブランド実態調査結果
27.9%

主な実績

● 瀬戸内隣県による瀬戸内ブランドの展開

- 7県で「瀬戸内ブランド推進連合」を設立 [H25.4]
 構成県: 兵庫, 岡山, 広島, 山口, 徳島, 香川, 愛媛
- 推進連合で広域連携事業を実施

広域クルーズの実施やサイクリングガイドブックの作成、プロモーション等を実施



サイクリングガイドブック



広域クルーズの実施



● 瀬戸内ブランドの形成

- 「瀬戸内 海の道構想」の策定 [H23.3]
- 「瀬戸内ブランドサポーター・認定商品」
 ・瀬戸内ブランドの構築に向け共に取り組む企業など 174者
 ・瀬戸内をテーマとした商品・サービス等 174商品等
 ※瀬戸内のアイデンティティを体現する商品・サービスを認定
 （実績: H26.3.31現在）
- 瀬戸内しまのわ2014の実施
 ・瀬戸内海国立公園指定80周年を契機とした、瀬戸内の魅力づくりと発信を強化するための愛媛県との共催による取組
 【実施期間: H26.3.21～H26.10.26】
 ・瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会
 ・愛媛県との共催による国際サイクリング大会（予定）
 【実施時期: H26.10.26】
 ・H25.10.20しまなみ海道愛媛県側でプレ大会実施
- 船と航路とみなと賑わい
 大型クルーズ船寄港数: 77回 [H22-25] (広島県分)
- 瀬戸内サイクリングロード
 しまなみ海道サイクリング客数: 17.5万人 (H24推計)

10 安心で質の高い医療を確保

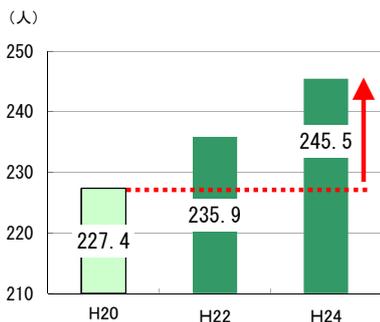
ポイント

いつでも、どこでも、誰でも等しく安全で質の高い医療サービスを受けられることを目指し、医師等医療人材の確保や医療拠点の整備等、地域医療サービスの充実に向けて、幅広い取組を行っています。

医師不足等継続した課題の解決に向け、引き続き、取組を進めていきます。

主な指標等

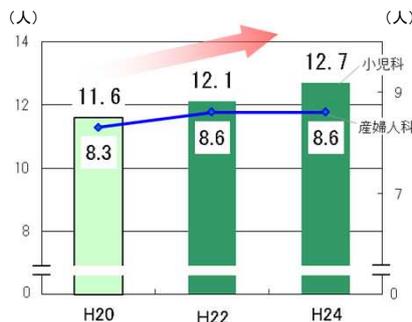
【県内医師数(10万人対)】



H20と比較して、医師数は、

増加基調

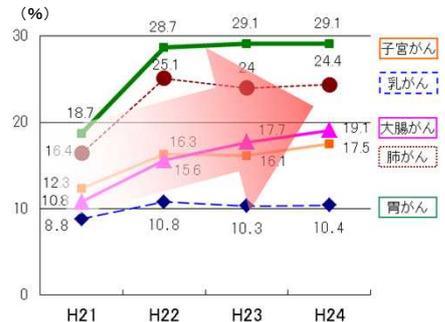
【小児科、産婦人科医師数(10万人対)】



H20と比較して、小児科・産婦人科医師数は、

微増

【市町実施のがん検診受診率】



H21からH24にわたり、がん検診受診率は、

増加基調

主な実績

● ドクターヘリの運用の開始

- 救えなかった命を救う救急医療体制の構築 [H25.5~]



ドクターヘリの運航

出動件数
372件
(H25.5~26.3)



がん検診啓発特使

● 医師・看護師を確保

【医師】

- 奨学金制度等による地域医療に従事する**医師の養成:121**人 [H22~26]
- 広島大、岡山大学医学部での**寄附講座の開設** [広島:H22, 岡山:H25]

【看護師】

- 看護師等の養成(卒後県内就業者数):**3,632**人 [H22~H24]
- ナースバンクを通じた再就職者数:**2,172**人 [H22~25]

● 県内医療体制の充実

- 地域医療再生計画に基づく**医療機関の機能強化**

総事業費:**98.2**億円(見込) (H22~H28)

〔救急医療…救急医療コントロール機能を担う病院の整備など
中山間地域…世羅中央病院とくい市民病院の集約化・再編など
機能強化…医療情報ネットワーク構築、災害拠点病院整備など〕

- **(公財)広島県地域保健医療推進機構**

を設置・運営 [H23.7]

医師不足解消に向けた医師のあっせん、招致、確保

● がん対策日本一の取組

- **高精度放射線治療センター**(仮称)の整備 [H27予定]

- **5大がん医療ネットワークの実現** [H24]

県内全域でがん医療の格差を解消するネットワーク
(5大がん:乳、肺、肝、胃、大腸)



「がんよろず相談医」に関する医師会との協定締結

11 地域で暮らしを支え合う仕組みの充実

ポイント

企業連携による生活サポートの取組や、介護サービスの質の向上に向けた取組を医療・福祉・大学等の関係者と連携し、包括的な対策を進めています。
引き続き、地域と医療が一体となった包括ケアの仕組みの構築等、地域で、安心して暮らすための具体的な課題解決に向け、環境の整備を進めていきます。

主な指標等



主な実績

● 障害者の生活サポートの強化

- 県立障害者リハビリテーションセンターの整備 [H27共用]
- 軽度・中等度難聴児に対する補聴器購入費の助成制度の創設 [H25]

- 県立福山若草園の整備 [H27共用]
県東部の重症心身障害児(者)、肢体不自由児等のサポート機能の強化



県立福山若草園 整備イメージ

● 介護サービスの質の向上

- 「ケアマネマイスター広島」認定制度の創設 [H24] 全国初
優秀な介護支援専門員の顕彰制度 認定者数: 7名
- 介護福祉士養成に向け、修学資金貸付制度の運用
貸与者数: 744人 [H22-H25]



ケアマネマイスター広島の認証

● 支援が必要な人を地域で支える仕組みを充実

- 思いやり駐車場制度の創設 [H23.7]
商業店舗等と連携し、障害者、妊婦等をサポート
- 地域包括ケア体制の充実 [H25~]
医療、介護、予防、住まい、生活支援などのサービスを、切れ目なく提供する「地域包括ケアシステム」の全県展開を推進



思いやり駐車場制度

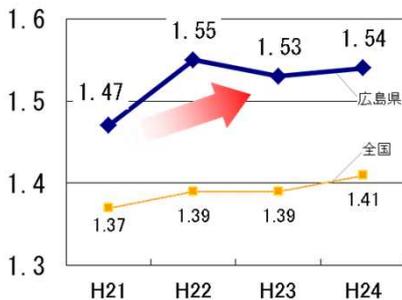
12 女性・子育てを支援

ポイント

出産前後での離職の解消を念頭に、保育環境の充実、父親の育児サポートの支援を始め、様々な対策を、企業、地域の方々と連携する中で、着実に進めています。
関係指標は上昇傾向ですが、子育て世代の女性の有業率は、全国平均と比べて低い状況であり、女性の子育てと仕事の両立に向け、より一層、取組を強化していきます。

主な指標等

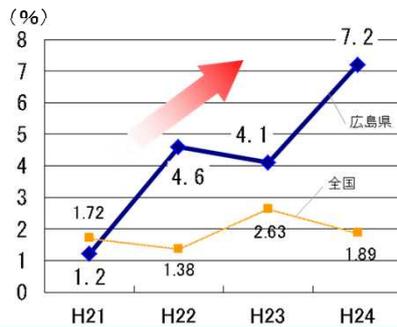
【合計特殊出生率】



H21からH24にかけて、全国を上回って

上昇傾向

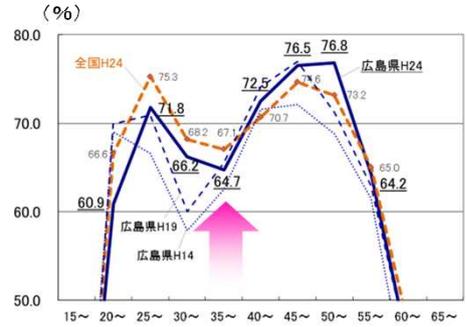
【男性の育児休業取得率】



H22からH25にかけて、

急上昇

【年齢別(5歳階級)女性の有業率】



H14からH24にかけて、女性の有業率は、

増加基調

主な実績

● 待機児童解消に向けた保育の充実

- 入所児童定員数: **+4,026人増** [58,010人(H21) ⇒ 62,036人(H25)]
- 保育を探す母親の相談窓口**保育コンシェルジュ**の配置 [H25~]
- 保育士不足の解消に向けた**保育士バンク**の創設 [H24.7~]
登録保育士数: **580人** 就職数: **103人** [H26.3現在]

● 地域の子育てサポート体制の充実

- 子育てサービス登録店舗数: **+2,668店舗増**
[2,816店舗(H21) ⇒ 5,484店舗(H26)]
- 大型SC等への子育て支援施設を設置、運営: **8箇所**, **50.4万人**
[H22-H25]
- ベビールーム等の設置: **3,223箇所** [H22 - H23]



子育てサポートステーション設置

● 子育てを支える住環境の充実

- 「**子育てスマイルマンション認定制度**」の創設 [H25]
県内金融機関と連携した住宅ローン金利優遇など
認定状況: **8件**, **798戸**の計画認定 [H26.3末現在]

● 女性の職場復帰を強かにサポート

- 「**しごとプラザ マザーズひろしま**」の開設 [H24.3]
- 「**働く女性のネットワーク会議**」を開催 [H25.7]



しごとプラザ マザーズひろしま開設 働く女性のネットワーク会議開催

● 女性の活躍促進への企業取組を支援

- 「**イクメン企業同盟**」の結成 [H26.3]
- 「**働く女性応援隊ひろしま**」の結成 [H26.4]

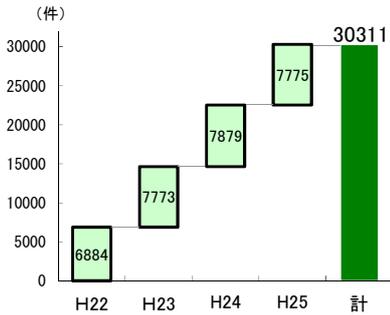
13 再生可能エネルギーを導入促進

ポイント

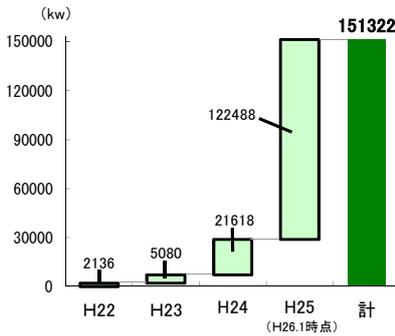
地球温暖化や東日本大震災の発生による電力供給の多様化の流れを受け、太陽光発電など戦略的な活用が図られている資源を中心に多様な再生可能エネルギーの導入に向けた取組を進めています。また、県庁が主体となった省エネにも取り組んでいます。今後とも、国のエネルギー政策の動向等も踏まえ、対策を進めていきます。

主な指標等

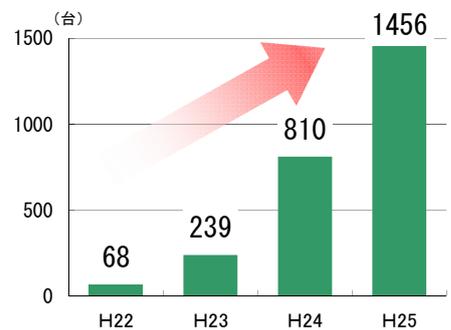
【太陽光発電の設置数】(住宅用)



【太陽光発電の設置規模】(業務用)



【電気自動車、プラグインハイブリッド自動車の累計登録台数】(暦年)



H22から4年間で、設置件数(累計)は、

+30,311 件増

H22から4年間の設置規模は、

+151,322 kw

登録台数は、

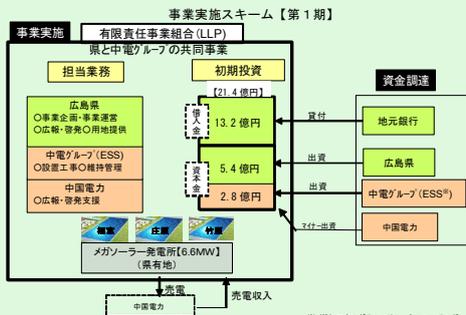
着実に増加

主な実績

●メガソーラーを導入拡大

➤ 県主導によるメガソーラーの設置

中国電力等と共同出資により**LLP設立** [H25.2]



➤ 県有地へのメガソーラー誘致 [H23~]

- 竹原工業・流通団地(4.3MW): H24年度 一部契約締結
- 安浦産業団地(7MW): H24, H25年度 契約締結
- グリーネン入野(1.5MW): H24.11 契約締結
- 千代田工業・流通団地(1.1MW): H24年度 契約締結

達成

●地域資源のエネルギー活用

➤ ダムを活用した小水力発電の実施 [H25~]

三川ダム : 発電導入力: 2.1GWh/年, 原油換算202kL/年 [H27]

福富ダム : 発電導入力: 2GWh/年, 原油換算180kL/年 [H26]



三川ダム小水力発電(イメージ)

●県庁の主体的な取組

➤ 数値目標を設定した省エネ対策を庁内で推進 [H23~]

本庁舎電気使用量

H23: 前年比▲13.5%減(目標: ▲10%)

H24: 前年比▲4.9%減(目標: 前年同水準)

➤ 低公害車両の積極的導入

+328台 [H21⇒H24]

➤ 電気自動車の急速充電設備を設置 [H24]



急速充電器の設置

14 防災・危機管理を強化

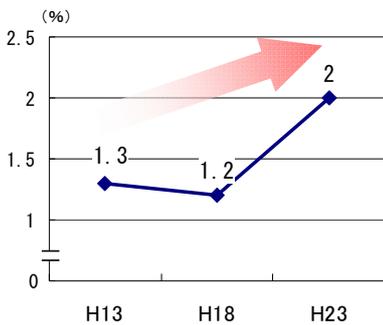
ポイント

ゲリラ豪雨等多発する自然災害や東日本大震災等を踏まえ、想定される災害発生時の被害を軽減させるため、防災拠点施設の耐震化、道路等の公共インフラの機能強化等を着実に進めています。

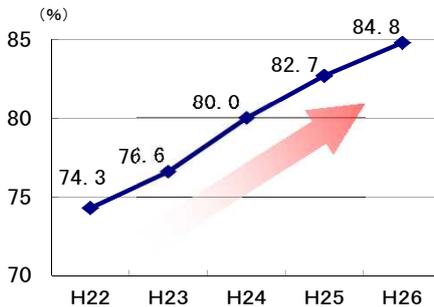
引き続き、自助、共助、公助の観点で総合的な防災対策を進めていきます。

主な指標等

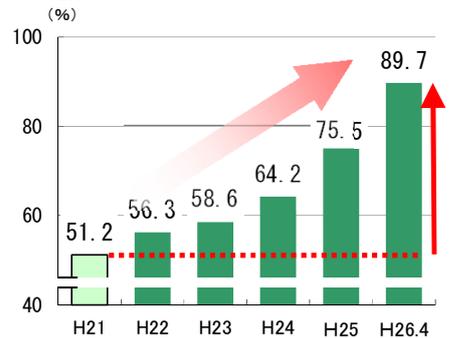
【災害に関連したボランティア活動を行った者の割合】



【自主防災組織の組織率】



【県立学校施設の耐震化】



H13から10年間で、

0.7ポイントの増

H22と比較し4年間で、組織率は、

10.5ポイントの増

H21から5年間で、耐震化率が

38.5ポイントの増

※H27年度末までに100%達成する見込

主な実績

● 県・市町の災害対処能力の向上

- 東日本大震災を踏まえた **県地域防災計画**の見直し
- **県防災拠点等の機能強化** [H23~]
県庁施設の耐震化(農林庁舎等)
防災情報システムの機能強化(特別警報の新設に伴う改修等)
- 県防災ヘリと広島市消防ヘリの**2機体制**による災害等対応



広島県防災ヘリ

● 公共施設等の耐震化

- **県立学校施設**の耐震化：**1,006**／**1,121**棟
[H26.3現在] (H27年度末までに**100%**)
- **道路**の災害防除箇所数 **468**箇所 [H22-25]
- **2次救急医療機関等**の耐震化整備：**8**病院 [H22-25]



県立学校施設の耐震化



道路の災害防除

● 県民の防災意識の向上

- ひろしま防災リーダー等による **自主防災組織の活性化支援** [H24~]
- 地震発生を想定した **一斉防災訓練**の実施 [H25~]

15 中山間地域の魅力，活力を支援

ポイント

活力ある中山間地域の実現に向け，日常生活を支える医療や交通インフラ等の確保や基幹産業である農業をはじめとする地域産業の振興まで，幅広い取組を進めています。人口減少や少子高齢化が進展する中で，様々な課題を抱える地域の対策について，中山間地域振興条例（H25.10施行）に基づき，一層，総合的な対策を進めていきます。

主な指標等



主な実績

● 中山間地域振興条例の策定 [H25]

- 中山間地域に関する振興計画の策定や推進体制の整備などの仕組みを構築
- 中山間地域リレーシンポジウムの開催
キックオフシンポジウム：三次市 [H25]

● 医療確保対策の徹底

- 奨学金制度等を活用したへき地等勤務医師の養成：121人 [H22~26]
- 県北地域の無医地区への巡回医療の実施 [H24.7~]

● 地域の生活課題の解決

- 生活支援配送システムの実証実験 [H22]
3市町：尾道市，安芸高田市，北広島町
- 住民自治組織の生活課題解決を支援
4団体：安芸高田市，江田島市，神石高原町，北広島町 [H24~]
1団体：安芸太田町 [H25~]

● 産業の基盤づくり

- 過疎地域の未来創造計画への支援：9市町
産業対策を基本とした総合的な対策に取り組む市町を支援 [H23~]
- 中山間地域等直接支払制度の活用
取組面積：21,709[㍊] (H21比：+1,709[㍊]) [H25]
- 中山間地域の観光振興計画への支援：9市町
地域資源のブラッシュアップに取り組む市町を支援 [H23~]



無医地区等への巡回診療



道の駅たかの

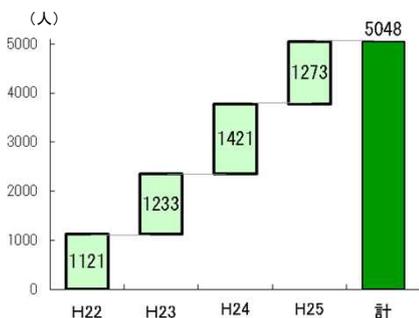
16 国際平和拠点ひろしま構想の推進

ポイント

ひろしまの平和分野における国際的知名度を活かし、平和の実現に向けた様々な行動・メッセージを世界に向けてアピールしています。
 平成23年度に「国際平和拠点ひろしま構想」を策定し、広島発の独創的な取組が緒に就いたところであり、県民の皆様とともに更に取組を進めていきます。

主な指標等

【平和貢献に取り組む人材育成数】



【平和関係国際会議の開催】

年度	回数
H22	0回
H23	3回
H24	2回
H25	4回

【ワールド・ピース・コンサート参加者数】

区分	人数
コンサート	1.5万人
ピースフィールド等	18.0万人
合計	19.5万人

H22から4年間で、人材育成数は、

5,048人

H22から4年間で、国際会議の開催数は、

9回

ワールド・ピース・コンサート参加者数は、

19.5万人

主な実績

● 平和拠点の実現に向けた対策

➤ 国際平和拠点ひろしま構想の策定 [H23]

➤ トップによる海外PR

潘基文国連事務総長へ構想への協力要請 [H23.11]
 ユニタール本部長へ構想への協力要請 [H24.10]
 トカエフ国連欧州本部長へ構想への協力要請 [H24.11]
 国連欧州本部での記者会見で構想PR [H24.11] 等



潘基文事務総長への協力要請

➤ 国際会議開催・誘致 [H23~]

国際平和シンポジウムの開催 [H23]
 国際平和フォーラムひろしまの開催 [H24]
 核セキュリティシンポジウムの開催 [H25]
 ひろしまラウンドテーブルの開催 [H25]

➤ 平和貢献人材の育成: 5,048人 [H22-H25]

ユニタール、広島国際協力センターでの人材育成

➤ 核廃絶の機運を高める「ひろしまレポート」を公表 [H25]

核軍縮等に関する各国の取組を評価した報告書の取りまとめ

● 多彩な平和貢献イベントの開催

➤ リレーコンサートを県内全市町(23)で開催 [H24]

ワールド・ピース・コンサートに向け、市町連携によるプレイベント

➤ ワールド・ピース・コンサートを開催 [H25.7-8]

・クインシー・ジョーンズさんら出演のエターナルピースコンサート
 など、7回のコンサートに **15,000人** が来場
 ・全世界で **6億** 世帯に配信

➤ 国際平和のための世界経済人会議を開催 [H25.7]

国連やWEF(ダボス会議)、内外の経済団体等と連携して開催

➤ ピースフィールドを開催 [H25.7-8]

平和貢献活動に取り組む企業、団体等と連携して開催し、
 期間中には **16万** 人が来場



ワールド・ピース・コンサート開催



世界経済人会議開催

18 「見える県政」を徹底

ポイント

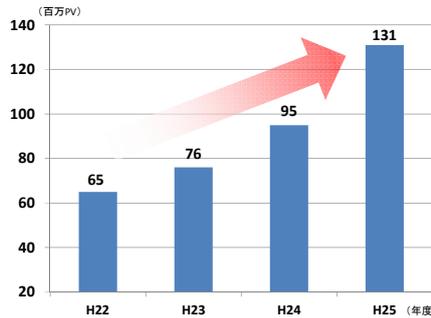
県民とのリレーションを緊密にしていくため、積極的な県政情報の公開とともに、情報メディアを始めとする新しい広報の仕組みを積極的に活用した広報展開を進めています。一方で、民間企業等との連携を積極的に図るなど、従来にないリレーションの構築も進んでおり、引き続き、多様かつ質の高いリレーションの構築に向け取組を進めていきます。

主な指標等

【情報公開度】

H20	H22	H23	H24
45位	27位	1位	1位

【県ホームページのアクセス数】



【全国広報換算価値(県関与)】



全国順位は、
1位に躍進

H22年度以降、県ホームページのアクセス件数は、
大幅に増加

広報換算価値は、
H25単年度で**58**億円

主な実績

● 情報公開の推進

- 都道府県の情報公開度：**全国1位**へ躍進
(全国市民オンブズマン連絡会議調査[H24の広島県単独点])

● 県政情報発信の強化

- 知事定例記者会見を**週1回**開催(原則)[H21~]
- ツイッター、Facebook**による情報発信 [H23~]
ツイッターのフォロワー数：**18,121**人 [26.4現在]
Facebookの「いいね！」数：**4,780**人 [26.4現在]
- 包括連携企業など**店舗活用型広報**の強化
広報ラックの設置箇所：**977**箇所
- 戦略テーマ**の情報発信強化
各戦略テーマの**認知度は大幅に増加**
 - 《認知度》 がん対策：77.6% 海の道構想：72.5% [26.2現在]
 - 国際平和：65.2% 子育て：60.2%
 - 中山間地域対策：50.9% イノベーション立県：38.7%
- インターネット放送**の実施[H22~]
知事会見、広報番組、県民生活に必要な情報を紹介

《ひろしまけんインターネットチャンネル》

- **1,202**本の動画を配信 [H26.4現在]
- **1,564,244**回の再生回数 [H26.4現在]

● 県民リレーションの強化

- 知事本人の市町へ出向いた直接対話：**累計55回**
現場訪問：**128**箇所
発表者・意見交換者：**474**人 来場者：**6,600**人 [H26.4現在]

● 民間企業等との連携を強化

- 民間企業等と**包括協定**を締結：**12**企業・大学 [H26.4現在]
 - (株)セブン-イレブン・ジャパン [H21.10]、(株)ファミリーマート [H23.6]、西日本高速道路(株) [H23.8]、(株)イズミ [H23.9]、イオン(株) [H23.10]、カゴメ(株) [H24.2]、国立大学法人一橋大学 [H24.2]、(株)ローソン [H24.7]、(株)福屋 [H24.10]、(株)ポプラ [H24.11]、アラハタ(株) [H25.3]、サッポロホールディングス(株)及びポッカサッポロフード&ビバレッジ(株) [H25.2]

《実践例》

- 減塩弁当の開発・販売 (ファミリーマート)
- 県立広島病院監修の健康弁当の発売 (ローソン・ポッカサッポロ)
- 「子育てイクちゃんWAON」の発行による子育て支援施策への貢献 (イオン)



県立広島病院監修弁当